



亀中だより

No. 19 令和3年9月17日 文責:岡田

For The Students!

Be strong, be kind, we will be OK!

「強く、そしてお互いにやさしく…」

ニュージーランドのジャシンダ・アーダーン首相の言葉です。昨年の春にいち早く非常事態を宣言し、新型コロナウイルス感染症の猛威を封じ込めたとして話題となった頃、国民へのメッセージにたびたび使われた言葉です。個人個人が強い気持ちで行動し、お互いに対してやさしい気持ちで行動しましょうと。国やその政策などに違いはあるかもしれませんが、今、そして通常授業再開後の私たちにとっても大切にしたい言葉です。



教職員の苦労とみなさんの協力に感謝

午前中の対面授業同時配信と午後の完全オンライン授業を開始して5日となりました。生徒、職員ともにオンライン授業にも慣れてきて、どうしたら自宅で受けている生徒にもわかりやすく、学習効果が上がる配信となるかを考え、工夫を重ねています。引き続き「感染予防と学びの両立」を目指して…。

緊急事態宣言発出後、学校は“急激な変化”を求められました。分散登校、オンライン授業配信…。昨年来、教職員の会議や研修にもオンラインが活用されるようになり、授業における可能性も感じていました。しかし、いざ実施するとなると、多くの課題に直面し、その解決のために膨大な時間と労力を必要としました。単純に配信するといっても、どこにカメラを置くか、どのように固定するかを考えるだけでもいざとなると悩むものです。加えて機器の不具合や設定の課題、出席確認の方法などの問題が次々と表面化し、そのたびに立ち止まりました。分散登校やオンライン授業のための時間割の作成も大きな学校では容易ではありません。いつまでに何をしないといけないか、そしてどうすればすべての家庭、生徒が準備を整えられるのか。配信開始などの期日が決まっている中で、答えの見つからない問題をいくつも投げかけられた状態は、教職員に本当に大きな負担をかけました。おそらくご家庭での対応も同様に負担をかけたことと思います。すべてのみなさんの協力に感謝します。

みなさんには胸を張ってお伝えしたいのですが、亀山中学校の職員は本当に誇れる職員です。苦難の時も力を合わせてその波を乗り越えようとスクラムを組むことができます。平均年齢も若く、まだまだ未熟で不器用な部分もあるかもしれませんが、真摯に生徒のためにと、日々努力しています。それが今の亀山中学校の推進力であることはまちがいありません。

保護者のみなさまも同じことが言えます。今回様々な負担を家庭にもおかけしたことと思います。いくらのお叱りのお電話等も覚悟しておりました。しかしそうしたお話も一切聞くことなく、協力していただいています。本当にありがとうございます。もしかすると今の亀山中学校はすでに Be strong, be kind, we will be OK! といわなくてもいいのかもしれませんがね。

緊急事態宣言の発出に伴い、学校行事等の延期、中止をお知らせしてきましたが、このたび今年度の「鈴亀地区中体連新人大会」、「亀山市小中音楽会」も中止が決定しました。新チームとして動き出してから活動も停止している中で、このような決定は本当に残念です。